



みどりの里だより

第9号

発行：2022年3月

巻頭あいさつ：医療的ケア児の支援

当施設では、医療的ケア児の外来診療や入所・ショートステイの受け入れを行っておりますが、本年3月1日より関連事業所である発達支援事業所「きっずてらす」で、医療的ケア児の通所事業を開始することになりました。

「医療的ケア児」とは、難病や障がいでの吸引や経管栄養管理など医療的ケアが日常的に必要なお子さんのことで、新生児医療の進歩などを背景に増加傾向にあります。その一方で、そうしたお子さんをお預かりする施設は不足し、保護者が24時間ケアを担い就労の機会を失っているケースが多くなっています。こういった状況を踏まえ、2021年6月「医療的ケア児支援法」が成立しました。今後は、国や地方公共団体で医療的ケア児及びその家族に対する支援に係る施策を実施することになりますが、私たちもこれに合わせて、施設・事業所間の連携を図り支援体制を充実いたします。

また、当施設では「きっずてらす」の運営もサポートしています。高い専門性と感覚統合理論に基礎とした支援を実現するため、経験豊富な作業療法士や保育士などの専門スタッフを派遣しています。その甲斐があって、現在定員を超える利用申込みをいただいておりますことから、これに 대응するために、第2号事業所「きっずてらす DuO（デュオ）」も開設予定です。

当施設は、福祉医療拠点施設としての役割を自覚して、地域における児童福祉の向上に努めてまいります。

副施設長 櫛引 久丸



今号の内容

○イベント紹介：劇団みどり／秋のお楽しみ会／ハロウィン行列／新成人を祝う会／クリスマスイベント／リハビリ神社／雪遊び／節分／ひなまつり



みどりの里の理念

私たちは一人ひとりの命の輝きを見つめ、
安全で心のこもった療育の提供に努めます。

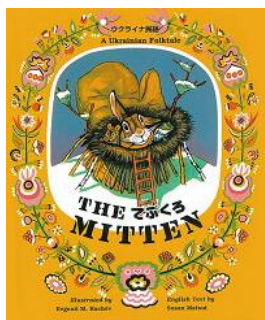
イベント紹介

2021年10月～2022年3月

今年度後半もさまざまな季節行事がありました。いずれも感染症への対策を徹底しながら、恒例のイベントを楽しんで頂けるように実施しました。

劇団みどり「てぶくろ」

9/28



利用者さんと半年に1回公演している「劇団みどり」の前期公演がありました。今回は、絵本『てぶくろ』をテーマにした劇を行いました。2021年度は1名の新メンバーが加入し、新たな顔ぶれで4月から始動。本番まで約5か月の間、たくさんの練習を重ねました！当日は緊張した表情をされていた方や、リラックスされていた方など、様々な思いがあったようです。最後は練習の成果を発揮し、ステージ上でスイッチや声、ジェスチャーなどで堂々と演じることができました！次回公演の報告もぜひ楽しみに！



秋のお楽しみ会・秋祭り

10/13

今秋はお楽しみ会と秋祭りをひとつに合わせて、盛りだくさんの一日になりました。お昼ご飯はいつもより豪華な特別メニュー。今回は「みどりの里オリジナル 洋食コース料理」がテーマとなり、副菜は前菜・サラダ・スープ・魚料理・肉料理をご用意しました。

食後はリハホールでの秋祭り。会場には射的や感覚遊び、釣りなど、さまざまな出店がありました。密集しないようスケジュールを組んで実施したことで、ひとりひとりゆっくりと参加していただくことができました。



今年もリハビリテーション企画でハロウィンイベントを行いました！

事前にリハホールに来た利用者さんと一緒に、ビニールや風船を使って形を作って、顔を貼って…たくさんのオバケを作り、リハホールの窓いっぱいに飾りました。さらにハロウィン行列参加利用者さんとは、当日に向けて各自で衣装づくりも行いました。

ハロウィン行列本番には、参加利用者さんたちがリハホールに集合し、自分たちのフロアを訪問しました。各フロアの皆さんも、デイルームに集まって迎え入れてくれ、大変アットホームな行列となりました。仮装にもたくさんコメントをいただき、利用者さんも大満足だったようです！2022年はどんな仮装がみられるのか、楽しみです。



新成人を祝う会

11/10~12



今年度は3つのフロアすべてに新成人の利用者さんがいる珍しい年です。ひかりのフロア1名、きずなのフロア2名、つばさのフロア1名の計4名の方が成人を迎えられました。お祝いの行事は各フロアで行い、いつもの仲間たちと一緒ににぎやかにお祝いすることができました。オンラインでご参加くださったご家族からのお祝いの言葉や担当職員からの思いのこもった手紙に、今回も目頭の熱くなる会となりました。

C O L U M N

防災の取り組み

総合消防訓練が10月13日に実施されました。今回の訓練は、築港地区に移転してから初めて小樽病院と合同で行われました。訓練当日は晴天に恵まれ、小樽病院・みどりの里双方から大勢の職員の参加がありました。初期消火を目的とした消火器の取り扱いと放水訓練も行われ、器具の取り扱いと職員同士の連携を確認しました。またみどりの里では、月に一度災害訓練を実施しています。現在は火災を主とした訓練を行っていますが、今後は様々な災害に対し職員ひとりひとりの防災意識を高めるための防災計画を作成し実行してまいります。

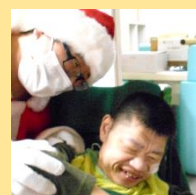
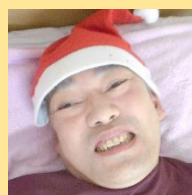
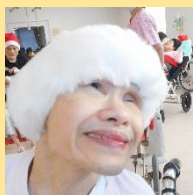
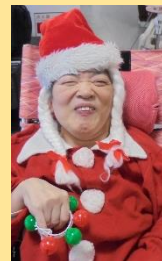


クリスマスイベント

クリスマス会

2021/12/15

各フロアのクリスマス会では、演劇をしたり借り物競走をしたりと、それぞれに趣向を凝らした催しがありました。最後はおいしいケーキも召し上がり、笑顔いっぱいの日になりました。



セコマサンタ

2021/12/21



今年度も株式会社セコマ様から利用者さんへ、クリスマスケーキと可愛いぬいぐるみのプレゼントが届きました！このプレゼントは、セコマグループの「北海道のたくさんの子供たちにクリスマスを楽しんで頂きたい」との思いから、2002年より道内の児童福祉施設へ届けられているそうです。

サンタラン

2021/12/24

サンタランとは、「世界各地でクリスマスの時期に、サンタの格好をしてウォーキングやランニングまたはイベントを行い、そこで得た参加費をプレゼントに変え、病気と闘う子供たちへ届けるチャリティイベント」です。今回のサンタランでは、小樽商大の学生ボランティアからみどりの

里の利用者さんへプレゼントが贈られました。頂いたプレゼントは各フロアのダイルームに飾られています。





リハビリ神社

2022/1/4～7

毎年1月第1週目のお楽しみイベント「リハビリ神社」が今年もリハホールに出現しました！

大きな鳥居に迎え入れられ、おみくじ・お賽銭・絵馬・サイコロくじ・ふくわらいで、いつもと違う独特な雰囲気を感じていただきました。最終日には目玉イベント、餅つきを行いました。一緒に杵を振り下ろし「ぺったん！」すると、利用者さんへの歓声もあり、たくさんの笑顔が見られる素敵な時間となりました。ついたお餅を触ってもらうことで、においや温度、モチモチ感も楽しみました。

年に一度のイベントということもあり、普段フロア外に出る事が難しい利用者さんも沢山訪れてくれました！また、来室が難しい利用者さんには出張サービスも行いました。2022年も良い1年になりますように！

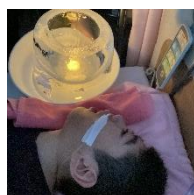


雪遊び

2022/1/25～2/24

例年にないないほどの記録的大雪に見舞われた今年も、屋上では「雪遊び」を企画しました。今回は車椅子に乗ったまま1周できる散歩コースと、雪上で遊べるスペースを作りました。参加した利用者さんたちは、普段なかなか触れることのない雪や風の冷たさに緊張したり笑ったりと、それぞれに季節を感じ取っていました。

このほかに、1/31～2/4はリハテラスでの雪まつり、2/17・18には正面玄関と屋上での雪明りも実施しています。雪まつりのライトアップや雪明りはタブレットを使って各フロアと中継をつなぎ、オンラインでも楽しまれていました。



塩谷・桃内連合町会様よりご寄贈頂いたアイスキャンドルに明かりを灯し、小樽の冬を楽しみました。



節分

2022/2/3

暦の上では春を迎えた2月3日の節分の日、みどりの里の各フロアには今年も鬼が出現しました。豆を模したボールを投げ、「鬼は外！福は内！」の声が響いていました。この1年もみなさんが健康に過ごせることを願っています。



ひなまつり

2022/3/3

3月のイベントは恒例のひなまつり。お化粧をしたりお内裏様・お雛様の衣装を着て写真を撮ったり、ひなまつりにまつわるクイズ大会をしたりとフロアごとの企画が行われました。



イベント前の期間は飾りを作り、当日を楽しみにしています。



ポイントは桜の髪飾り

面会の状況について

2021年10月11日よりご家族と利用者様の面会が再開されましたが、北海道及び小樽市内においても、2022年が明けてからの急激な感染拡大となり、まん延防止等重点処置となりました。このため2022年1月17日より再び面会が中止となっております。新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、安心安全を心掛け早期の面会再開を目指しております。やはりご家族と利用者様がコミュニケーションを取られている様子を見てみると、一職員としても嬉しさが込み上げてきます。

再びご家族と利用者様の笑顔の日常が戻ることを職員一同心から願っております。

ワクチン接種について

新型コロナウイルスのワクチン接種は当施設職員や利用者さんにも行っています。利用者さんは保護者等の同意が得られた方に実施しており、現時点で対象年齢の90%の方が2回目までのワクチン接種を終えています。



利用者さんの
ワクチン接種率



行事食紹介

みどりの里では、月に1回季節に合わせた行事食を提供しています。

管理栄養士がその月に合わせて趣向を凝らしたメニューを、フロアでの季節イベントのタイミングに合わせて提供し、利用者さんに季節を感じていただけるように工夫しています。もちろん、味だけでなく見た目や香りなど、利用者さんが様々な方法で楽しめる工夫もしています！

右の写真は去年のクリスマスにあわせた行事食です。メニューは、『カレーピラフドリア』、『ミネストローネ』『クリスマスロールケーキ』でした！

ロールケーキは、いちごとチョコの2種類の組み合わせで見た目にも可愛いケーキでした。

加えて、月に一度の誕生会の日には「ケーキの日」を、年に2回のお楽しみ会ではお楽しみメニューとしていつもよりも豪華なメニューを楽しんでいただいています。

もちろん普段のお食事もおわせて、利用者さんの日々の楽しみの1つになっています！





済生会ソーシャルインクルージョン推進計画

みどりの里サロン 在宅で介護される方々のためのオンライン講座

済生会では「ソーシャルインクルージョン推進計画」として、地域で暮らす方々のための事業に力を挙げて取り組んでいます。当施設ではオンラインによる情報発信「みどりの里サロン」を開催することにしました。ケアのポイントや入所施設での生活についての紹介を動画にまとめ、主に在宅で支援されている方を対象にインターネット上で配信します。



※画面は編集中のものです

ご協力ありがとうございます

2021年9月～2022年3月

企業・団体等の名称	内容
みどりの里父母の会 様	寄付
札幌地区重症心身障害児(者)を守る会 様	図書券の寄贈
株式会社 セコマ 様	クリスマスケーキ・ぬいぐるみの寄贈
小樽サンタラン実行委員会 様	ぬいぐるみの寄贈
札幌東豊病院 医師 今井章介 様	五月人形の寄贈
塩谷・桃内連合町会 様	アイスクャンドルの寄贈
株式会社 学研プラス 様	図書の寄贈

2022年度の行事予定

5/11 春のお楽しみ会

12/14 クリスマス会

7/25～
8/12 七夕

2/3 節分

10/12
～13 秋のお楽しみ会・秋祭り

3/3 ひなまつり

11/9 はたちを祝う会 (つばさのフロア)

※日程は変更になる場合があります。

「セラピードッグ」「ホスピタル・クラウン」「松前神楽鑑賞会」など、外部の方に依頼して実施する行事については、新型コロナウイルス感染症の流行状況を踏まえて判断いたします。

発行 社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 北海道済生会小樽病院
重症心身障がい児(者)施設 みどりの里
〒047-0008 北海道小樽市築港10番1号
TEL : 0134-32-5131 FAX : 0134-29-2164

